



(第2面)

届出者 (個人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日	住所
(法人である場合)		
(ふりがな) 名称	住所	

法定代理人 (届出者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者又は成年被後見人若しくは被保佐人である場合)

(ふりがな) 氏名	生年月日	住所

備考

- 1 この届出書は、事業を開始する日の10日前までに提出すること。
- 2 ※欄は記入しないこと。
- 3 「法定代理人」の欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
- 4 都道府県知事が定める部数を提出すること。

(日本工業規格 A列4番)

(第1面)

**事業計画の概要を記載した書類**

1. 事業の全体計画（変更届出提出時には変更部分を明確にして記載すること）

(1) 全体計画の概要

(2) 事業を行う時間、休業日

(第2面)

2. 取り扱う有害使用済機器の種類及び処理方法等

取扱品目	1月当りの 受入予定量 (t、m <sup>3</sup> )	予定受入先事業者の 名称及び所在地	保管場所	処理方法	予定持出先の 名称及び所在地 (有価物・廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)
					(有価物)
					(廃棄物)

備考  
本様式に記載しきれない場合は、本様式を用いて2枚目以降を作成すること。

(第3面)

3. 事業の用に供する施設の概要		
(1) 保管場所		
	保管場所①	保管場所②
所在地		
面積 (m <sup>2</sup> )		
保管を行う 有害使用済機器 の品目		
保管量 (m <sup>3</sup> )		
積み上げること ができる高さ		
生活環境の保全 上の支障を防止 するための措置		
備考 保管場所が複数ある場合、当該保管場所ごとに作成すること。また、本様式に記載しきれない場合は、本様式を用いて2枚目以降を作成すること。		

(第4面)

3. 事業の用に供する施設の概要

(2) 処分の用に供する施設

処理施設の種類	
設置台数	
設置場所	
設置年月日	
処理能力	
処理施設の処理方式及び設備の概要	
生活環境の保全上の支障を防止するための措置	

備考

処理施設が複数ある場合、当該施設ごとに作成すること。また、本様式に記載しきれない場合は、本様式を用いて2枚目以降を作成すること。



処分又は再生に伴って生じた廃棄物の処理方法又は再生品の利用方法を記載した書類		
処分又は再生に伴って生じた廃棄物又は再生品の種類		
発 生 量 ( t / 月又はm <sup>3</sup> / 月)		
処理又は再生の方法	廃棄物の処理	自己処理 (処理方法及び処分場所の所在地)
		委託処理 (処分業者の名称及び所在地)
	再生品の利用	(処分方法)
		(再生利用業者の名称及び所在地)
備考 処分後の廃棄物又は再生品の種類ごとに記載すること。		

# 保管場所の写真

保管場所名	

保管場所名	

## 処分の用に供する施設の写真

施設名	

施設名	

## 重機等の写真

施設名	
施設名	